

いじめの早期発見のためのチェックリスト

いじめが「起こ（りやすい・っている）」集団

- 朝いつも誰かの机が曲がっている
- 掲示物が破れていたり、落書きがある
- 班分けをすると特定の生徒が残る
- 周りの生徒の顔色を伺う生徒がいる
- 自分たちのグループ以外を受け入れない雰囲気がある
- 些細なことで冷やかしたりするグループがある
- 掃除監督がいないときちんと掃除ができない
- 特定の生徒に気を遣う雰囲気がある

いじめられている生徒

日常の行動や表情の様子

- わざとらしくはしゃいでいる
- いつもみんなの行動を気にして、目立たないようにしている
- 下を向いて視線を合わせようとしない
- 早退や一人で下校することが多い
- 体調不良を訴えて保健室に行くことが増える
- 悪口を言われても言い返したりせずに、愛想笑いをしたりする
- おどおど、にやにや、そわそわしている
- 顔色が悪く、元気がない
- 遅刻、欠席が増える
- 涙ぐむときがある

授業中・休み時間

- 発言すると冷やかされる
- 班分けをすると孤立しがち
- 学習意欲が減退し、忘れ物が増える
- 教師がほめると冷やかしがあったり、陰口を言われる
- 一人でいることが多い
- 教室へ遅れて入ってくる人が多い
- 教師の近くにおりたがる

昼休み（昼食時間）

- 好きなものを他の子にあげる
- 食事の量が減ったり、抜いたりする
- 一人で食べている
- 食べ物にいたずらされる

清掃時

- いつも雑巾がけやごみ捨ての当番になっている
- 一人で離れて掃除をしている

その他

- トイレなどに中傷する落書きを書かれる
- 持ち物が壊されたり、隠されたりする
- 部活を休むことが多くなり、やめると言い出す
- 必要以上のお金を持ち、友達におごったりする
- 持ち物や机などに落書きされる
- 理由もなく成績が下がる
- 服などが汚れている
- 手や足に擦り傷やあざがある

いじめている生徒

- ストレスが多い
- 教師に機嫌をとる
- 教師によって態度を変える
- グループで行動し指示を出す
- 活発に行動するが他人にきつい言葉を使う
- 家や学校で悪者扱いされていると思っている
- 特定の友人にのみ強い仲間意識を持つ
- 指導を素直に受け取らない
- 他人に対して威嚇する表情をする

指導の体制

いじめ対応チーム

校長、教頭、事務長、主幹教諭、生活指導部長、保健部長、各年次主任、教育相談委員長
養護教諭、キャンパスカウンセラーの12名。

協力機関

神戸須磨警察署生活安全課少年係
(Tel 731-0110)
西部少年サポートセンター (Tel 578-4395)
こども家庭センター (Tel 382-2525)
須磨区社会福祉事務所 (Tel 731-4341)